前の席の
藤村さんが
誘惑してくる話
R18
ADULT ONLY
成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

前の席の藤村さんは
いつも僕をからかってくる
ヒラ
ヒラ
ヒラ

授業中にもかかわらず
エッチないたずらをして
僕の反応を楽しんでいるのだ
ヒラ
ヒラ
ムク
ムク
ムク

そして僕が股間を
大きくしたのを確認すると
いつもこの腹立たしい表情をする
なんとも腹立たしい
プクッ
チラ

だけど意外と
可愛い所もあって
藤村さん
おはよう
おはよ

ふ…藤村さん！
透けてる透けてる！
!?

いつもすごい事してくるくせに偶発的なものに関しては恥ずかしがるのだ
へ…変態…っ
バッ
み…見るな…っ
モジ
恥ずかしがってる藤村さん…可愛い…
ムク
ムク
なっ!?
モジ
変態～っ！
パン
ごめんごめんっ！

そんなこんなで
藤村さんは今日も平常運転だ
チラ
だけど僕だって
いつまでもやられてばかりじゃない
今日こそは反撃してやる
といってもどうしよう…
さすがに触るのはまずいかな…？
でも他に何も思いつかないし…
ええいっ！ままよ！
もこっ
!?
すごい…
柔らかい…
もにゅ
もにゅ

藤村さん…
反応ないけど
抵抗もされないし…
このまま
続けてみよう
んんっ♡
んっ…♡
っ…♡
ハァ♡
ハァ♡
呼吸荒くなってる…
すごい…感じてるんだ…
クチュ
ハァ♡
クチュ
ハァ♡
ハァ♡
ハァ♡
ハァ♡
んっ…♡…もう♡

らめっ…♡
クチュ
クチュ
!?
ビクン
あれ？藤村さん…？
これって…まさか…イったのか…？
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
イア♡
イア♡
イア♡

ハァ♡
ハァ♡
ハァ♡
ハァ♡
ハァ♡

その日はそれ以降
何もなく

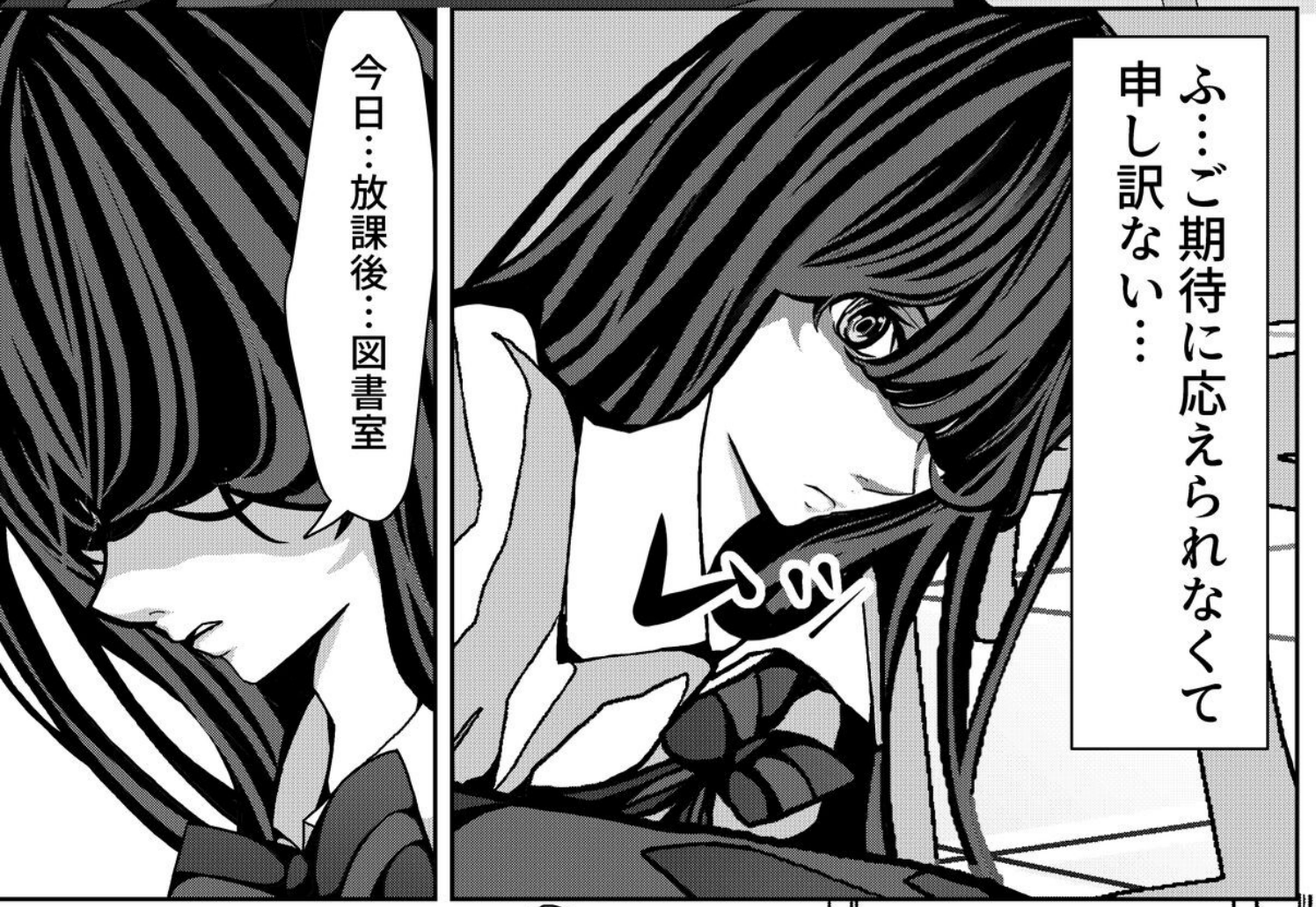
ハァ♡
ギロ
ハァ♡
ひっ…
ハァ♡

そして次の日

放課後になると藤村さんは
そそくさと帰っていった

今日の藤村さんは
いつもと違う
ここのスペル違う…
レニュッ
あ…ありがとう
なんというか
いつもより…積極的だ
攻撃の回数も多かったし
丸見え…
そうだよね…
まじウケるー笑
しかもいつもより
エロい下着だったし…
Tバック…
レニュッ
レニュッ
ここも間違ってる…
でも大丈夫！藤村さんのおかげで
昨日は3発も抜いちゃったし…
今日の僕ならこの攻撃に耐える
ことができる
あのムカつく表情も
見なくて済むぞ…

チラ


ふ…ご期待に応えられなくて申し訳ない…
今日…放課後…図書室

一緒に勉強しよ
う…うん…いいよ
ふっ…延長線か…耐えきってみせるぞ

そこもさっきの公式に当てはめれば解ける
う…うん
サワ
サワ
サワ
やはり仕掛けてきたか…だけどこの程度なら…
サワ
サワ
うっ!?
どしたー?
サワ
サワ
サワ
サワ
ニヤ

ほら…
硬くなってきた
……っ
ふ…藤村さん…
まさかここまでするとは…

今日一日
反応なかったから
インポになっちゃった
のかと思ったよ

ふ…ふーん……
ま…でもこんなの
全然だけどね
あー昨日の藤村さん
すごかったなー…
めちゃくちゃ
ビクンビクンしてたし…
さすがにあそこまでは
ならないよなー…
カアアアア
クッ

えっ!?ちょ…っ…
藤村さん!?
カチャ
カチャ
まっ待って…
なにしてっ…!
こんなに硬くしといて
よく言う…
ニヤ
ニヤ
!?
んぐっ!
ペロ
ペロ
ペロ
んんっ…ちょ…
それ…だめ…

んっ…！
パクッ
す…すごい…
あの藤村さんが
ぼ…僕のあそこ
舐めちゃってるよ…
シュプ
シュプ
シュプ
シュプ
シュプ
んんっ！
藤村さん！
ごめんっ！もうっ…！
ドビュッ
ビクン
ビクン
ドビュッ
!?
んぐっ!!
ドビュッ
ビクン
ビクン
ドビュッ
す…すごい…
全部余さず
吸い取られる…！
ジュブ
ビクン
ビクン
ジュブ

ゴクン
!?
んあぁー
藤村さん…
エロすぎるよ…
す…すごい…
めちゃくちゃ気持ちいい…
ハァ
もっと…もっと
色々な事したい…！
でも藤村さんにとって
これはただの悪戯で
僕の事なんて何とも
思ってないんだ
ほら…どうせまた
いつもみたいに腹立たしい
表情をするんだ

き…気持ち…
良かった…？
えっ…!?
カアァアア
う…うん…
ちょ…藤村さん…いつもと
全然感じが違う…！
可愛い……!!
!?
ムク
ムク
ムク
あっ！ごめん…
また…っ！
……
……
勉強の続き…その…
私の家で…しない…？
!?

あっ♡
んっ♡
ギシ
あっ♡
あっ♡
ギシ
ギシ
あんな事の後で
まともに勉強できる訳もなく
んっ♡
ズチュ
んぐっ♡
ズチュ
ズチュ
んん…♡
ズチュ
ズチュ
ズチュ
んっ♡
部屋に入った途端
僕たちはお互いに
激しく求めあった
ズチュ
あっ♡
ハァ♡
ズチュ
ズチュ
あっ♡
ハァ♡
ズチュ
あっ♡

藤村さん…！
ずっとこうしたかった！
んん…♡
ジュブ
ジュブ
ジュブ
あっ♡
いつもエッチな
誘惑してきたから
あっ♡
ハァ
興奮して
毎日オカズに
してたよ！
ん…♡
ズチュ
んっ♡
んぐっ♡
う…嬉しい…
あ…あたしも…
ハァ♡
あっ♡
あっ♡

ハァ♡
ハァ♡
ずっとこうして欲しくて…
ハァ♡
ズチュ
ズチュ
ズボ
ズチュ
ズボ
だからいつもエッチな誘惑して…んっ♡…
パーンッ
パーンッ
パーンッ
ずっと…あっ♡…好き…だったから…
…っ♡
ハァ♡
ハァ♡
あっ♡
んっ♡
ハァ♡
ズチュ
ズチュ
ズチュ
あぁっ♡
ひぐっ♡
んっ♡
パンッ
キュン♡
んん…♡

あっ♡
あっ♡
あっ♡
やっと…一つになれた…ん♡…
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
好き…♡んっ…好き♡…
クチュ
クチュ
クチュ
クチュ
クチュ

クチュ
クチュ
モニュッ
んっ♡
モニュッ
んっ♡
ジュブ
ジュブ
んっ♡
ジュブ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
クチュ
ハァ♡
ハァ♡
クチュ
クチュ
クチュ
ハァ♡
モニ
んっ♡
んぐっ♡
モニ
モニ
モニ
んっ♡
ジュブ
ジュブ

んっ♡それ♡
クリ
クリ
だめっ♡
あっ♡
ズチュ
キュン♡
あっ♡
ズチュ
キュン♡
ズチュ
あっ♡
ズチュ
あっ♡
この前も思ったけど
おっぱい…弱いんだね…
ハァ♡
ハァ♡
ズチュ
ズチュ
ズチュ
!?
い…んっ♡…
言うなぁ…
ハァ
ハァ♡
ハァ♡
カアァァ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
か…可愛すぎる…

ふ…藤村さん…
僕もうそろそろ…
あっ♡
あっ♡
あっ♡
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
い…いいよ…♡
ハァ♡
ハァ♡
ハァ♡
ズチュ
ズチュ
ハアッ…ハアッ…
好きだ…っ！
ハァ
ハァ
ズチュ
ズチュ
わ…私も…
好き…♡
ハァ
ハァ
ハァ♡
ハァ♡
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
イくっ…
イくっ！

あっ♡
ズチュ
ズチュ
あっ♡
ズチュ
あっ♡
ズチュ
ンンッッッツ♡♡♡♡
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン

ビクン
ビクン
ビクン
ドビュッ
ドビュッ
クチュ
クチュ
クチュ
ビクン
ビクン
ビクン
好き…♡
ハァ♡
好き…♡
ハァ♡
…ねぇ♡♡
ハァ♡
もっと…♡♡♡
ハァ♡

もっと一杯しよ♡♡
ハァ♡
その日は夜中まで
解き放たれた
獣のように
ズチュ
時間を忘れて
お互いを求め続けた

そして次の日
藤村さんおはよ
おはよ
ヒュフゥゥ
ヒラ
!?
ふ…藤村さん…！
見えてる！
見えてる！

前の席の藤村さん
アフ
アフ
ちょっとエッチで素直じゃないけど
今日も一緒に勉強しようね♡♡
そういう所も含めて可愛い僕の大好きな女の子です

あとがき

この度は本書をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本作は今までの失敗の改善ができたかなと思っていて、（塗りつぶしが多くて
見にくい所や、キャラクターが可愛くない等）また今までの経験も生かす事が出来て
個人的にかなり成長を実感できた作品です。
皆様にも藤村さんの可愛さを存分に味わってもらい、
満足して頂ければ幸いでございます。

話は変わるんですが、本作を半分程書き上げた所で衝撃の事実に気づきまして…
なんと使用しているソフトの設定に間違いがあって、今まで筆圧検知なしで
絵を描いていたことが発覚したのです…
（厳密にいうと筆圧は検知するけど、線の書き始めから書き終わりまで一定の太さ
になってしまうというもの）
線に強弱がないのはなんとなく気づいていましたが、私の力の入れ方が下手だから
だと思っていて、他の人の絵を見て線の強弱があって良い絵だな～、上手いな～
と羨望の眼差しで見ていました。
どうしても強弱が必要な場所などは線を書いた後に初めと終わりを
消しゴムツールで削ったり、効果線用のツールを使ったりなどしていました....
ただ改めて読み返してみてもそこまで違いがわからないし、漫画ではなくイラストを
書く時の方が役立ちそうで、あまり焦る必要は無かったみたいで良かったです。

次回はNTRものかファンタジーものあたりを書こうと思っています。

作品についての感想・他問い合わせなどございましたら
下記のメールアドレスまでお願いいたします。

おくづけ

発行日　2022/06/23

発行　　パンケーキ

連絡先　メール　→　pankeki411@gmail,com
　　Twitter →　pankeki411

この物語はフィクションです。
実在の人物・団体などとは関係ありません。
本書の一部及び全部の無断複写、複製、
転載、インターネット上へのアップロード等を禁じます。